

つよく・やさしく・心をこめて

三勲小だより



平成31年1月24日(木)

<今年もよろしくお祈いします>

新しい年が始まりました。今年と比較的暖かいお正月でしたね。皆様おそろいでよい年を迎えられたことだと思います。7日の始業式の日元気な子どもたちに会えて、とてもうれしく思いました。

子どもたちにとって、3学期が自信をもって次の学年に上がるための大きなステップとなるよう、教職員一同、精一杯努力したいと思います。どうぞよろしくお祈いいたします。

始業式では子どもたちに次のような話をしました。

平成31年が始まりました。みんなで新しい年になったことをお祝いするあいさつをしましょう。「明けましておめでとうございます。」

皆さんは生まれた時から平成ですね。でも、今年からは5月から平成でなく新しい元号になります。今年からは新しい時代が始まる特別な年なのです。学校生活も新しい気持ちでスタートしましょう。

さて、冬休みはどうでしたか。きつとお餅を食べたり、いろいろな人と遊んだり、お手伝いをしたり、書き初めや勉強、なわとびを頑張ったりして、楽しい毎日を過ごしたことだと思います。

皆さんはこんな遊びを知っていますか(「福笑い」をして見せせる)。これは日本のお正月の遊びで、「福笑い」と言います。この遊びから、こんな言葉ができました(「笑う門には福来たる」を見せる)。これは「笑う門には福来たる」という意味です。校長先生は、家だけでなく、学校でもみんながたくさん笑えばきっといいこと、つまり福が来ると思えます。時には苦しいこともあるかもしれませんが途中で諦めないで頑張れば、きっと最後には笑顔になれます。また、にっこり笑って人に優しくすればその人も笑顔になれます。自分も人も笑顔で過ごせる年にしたいですね。

でも、一つ気をつけてほしいことがあります。去年の人権集会で、ある人が悪口を言われてからかわれていた劇の時に、一緒になって笑った人がいました。この笑いは福が来る笑いですか？違いますね。人をばかにしたりいじめたりして笑うのは福どころか悲しみがやってきます。笑っていた人も集会の後半にはそれに気がついて、みんな真剣にお話を聞いていました。人の悲しみや痛みにつながるのは本当の笑いではありませんね。



皆さんはこの後、3学期の目標を立てることでしょう。3学期は今の学年のまとめをする大切な学期です。特に6年生の人は小学校生活6年間の締めくくりであり、中学校へのステップとなる3か月です。一人一人が笑顔でいろいろなことに挑戦したり、友達と励まし合って笑顔で過ごしたりしてほしいと思います。

3学期の最後には、今立てた目標を達成して、みんなが笑顔になることを願っています。

<3学期の主な行事>

- 1月 7日(月) 第3学期始業式
- 1月 19日(土) 1月参観日(土曜授業)
- 2月 6日(水) 参観日・個別懇談会(なかよし学級)
- 2月 8日(金) 新1年生入学説明会
- 2月 13日(水) 参観日・懇談会(1~6年)
- 2月 15日(金) 新1年生体験入学
- 3月 1日(木) 6年生心の劇場(岡山市民会館で、劇団四季の鑑賞)
- 3月 6日(水) 6年生を送る会
- 3月 19日(火) 卒業式
- 3月 25日(月) 修了式



<ふれあい通信>

2学期末に、全校児童が、三勲学区にお住まいの65歳以上の方に当ててお手紙を書き、民生委員の皆さんがそれぞれのお宅に届けてくださいました。そのお手紙のお返事が電話やはがき、お手紙で学校に届いています。手紙のお礼にあわせて、最近、三勲小学校の子どもが登下校中によくあいさつをするようになったことへのお褒めの言葉や子どもたちへの励ましの言葉などが書かれています。子どもたちは、自分がしたことをこんなに喜んでくださる方がいらっしゃることや、学区に自分たちを温かく見守ってくださっている方がいらっしゃることを知り、人と人がふれあうことの大切さを実感したことだと思います。校長室を訪ねていろいろなお話をしてくださる方もいらっしゃって本当にありがたいことだと思っています。この取組を企画してくださった民生委員の皆さんにも心よりお礼申し上げます。



<体調管理を十分に>

風邪やインフルエンザが流行し、本校でも学級閉鎖になるクラスが出ています。学校ではお子さんの体調に十分に気を配るとともに、手洗いうがいの励行や、寒さに負けない体力づくりなどを行っています。ご家庭でも上記のことにあわせて、十分な睡眠や休養をとることなどにも気をつけてください。なお、昨年度まで治癒証明書は学校に取りに来ていただくか、ご兄弟姉妹にことづけていましたが、これまでの方法に加えて、学校のホームページからダウンロードもできるようにしています。必要な方はご利用ください。

<児童朝会の話>

1月の児童朝会では次のような話をしました。

新しい年を迎えてから、もう2週間が過ぎました。皆さんは3学期の最初に目標を立てましたね。今、その目標に向けて頑張っていますか？そして、勉強や係、委員会の活動、毎日の掃除など、しなくてはならないことの一つ一つに真剣に取り組んでいますか？これまでの自分の2週間を振り返ってみてください。新しい気持ちで「今年こそ、3学期こそ頑張ろう。」と決めて立てた目標ですから、「必ずやり抜く」という強い気持ちをここでもう一度奮い立たせて目標に向かって進んでほしいと思います。

さて、今、東京の両国国技館というところでは、お相撲をしています。テレビで、お相撲の様子や、勝って喜んだり負けて悔しがったりしているお相撲さんの姿を見た人もいますでしょう。また、先週は、日本人横綱として頑張ってきたお相撲さんが引退するというニュースもありました。

さて、この言葉を見てください。「發氣用意」。これは何と読むのでしょうか。最初の字は「発表」の「発」、次の字は気持ちの「気」の昔の字です。ですから、これは「はっきようい」と読めます。なんだか聞いたことのある言葉ですね。そうです。これは実は、相撲の行司さんがお相撲さんにかける言葉「はっけよーい」なのです。「發氣」というのは、体中の気持ちと力を精一杯出すこと、「用意」はよく考えて工夫するという意味です。お相撲さんはみんなとても苦しい練習をして、本番に臨んでいます。行司さんはお相撲さんに「体中の気力を出して、どうやったら勝てるのかをよく考えて頑張れ！」と言う意味で「はっけよーい」と言っているのです。

「よーしやるぞ！」と気力を出して「計画や作戦」をしっかりと考えて実行するというのはお相撲やスポーツに限ったことではありません。勉強する時や仕事をする時、やろうと決めたことに挑戦する時などには、この気持ちが大切です。

皆さんの横には行司さんはいませんが、自分で自分の心に、「發氣用意」と声をかけてみましょう。そして、その言葉のとおり、一瞬一瞬で全力を出し、どうやったらいいかを考えて工夫して取り組みれば、きっと皆さんの目標は達成できると思います。

寒くなると、風邪やインフルエンザがはやる時期でもあります。手洗いうがいがいもしっかりして、みんなで「はっけよーい」の気持ちで頑張りましょう。これで校長先生のお話を終わります。

發氣用意 → はっけよーい！